

須恵町献血運動推進協議会に厚生労働大臣表彰

7月24日（火）、第48回献血運動推進全国大会が滋賀県で開催され、須恵町献血推進協議会が厚生労働大臣表彰を受賞しました。その伝達式が第46回福岡県献血運動推進大会（7月27日（金）・粕屋町サンレイクかすや）で行われ、原野敏彦会長に表彰状が授与されました。

この表彰は、長年にわたっての推進活動と、町民そして企業の献血協力による実績が認められたものです。

須恵町では、献血を毎年8月と3月に役場庁舎内保健センター他2会場で、平成23年度は計458人が来場されました。次回は平成25年3月25日（月）に行います。

今後もみなさんのご協力をお願いいたします。



表彰を受ける原野会長

猛暑の中、熱戦を展開

8月5日（日）、第61回糟屋郡民体育大会（糟屋地区社会教育振興会・糟屋郡民体育協会主催）が宇美町を主会場に行われました。

糟屋郡内から総勢2684人が参加し、陸上、バレーボール、サッカーなど15の競技で優勝を争いました。

須恵町からは、小山田賢悟団長以下453人の選手たちが、本町を代表して猛暑の中で練習の成果を十分に発揮しました。（大会結果は6ページに掲載）



狙いすましてシュート



キーパーと1対1



ゴールまで全力疾走



集中して打ち返す



シャトルを必死に追う



見合って見合って



息詰まるラリー

須恵アザレアFC、激戦を制す

8月4日（土）・5日（日）、第20回粕屋少年サッカーフェスティバル2012が志免町他2市町で開催され、須恵アザレアFC（有働幸生監督）が見事優勝の栄誉を勝ち取りました。この大会には県内外から県大会出場チームなど32チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。野寄智弘トップコーチは「厳しい大会でしたが、選手全員が心をひとつによくがんばりました。チーム全員で勝ち取った優勝です。」と話されていました。

また、同チームの野寄和哉くんは福岡県代表に選出され、8月24日（金）から26日（日）にかけて宮若市で行われた第24回九州地域少年サッカートレセンU12に出場しました。



優勝の報告に訪れたアザレアFC

須恵の夏を盛り上げる山笠

7月22日（日）、町無形民俗文化財の上須恵祇園山笠が行われました。

この山笠は、上須恵山笠保存会（稲永誠二会長）が、毎年7月24日に一番近い日曜日に実施しているものです。

午前9時。水法被姿の男衆たちは、重さ約1トンの飾り山を担ぎ、須賀神社をスタート。そして、上須恵区・大島原区内幹線道路を沿道からの力水を浴びながら、勇壮に駆け抜けました。

同日に行われたのっころしょの会場に到着すると、会場の観客を盛り上げていました。



台上がりに抱きかかえられ
清い水をかけられる赤ちゃん

水は大切な限りある資源です

毎年8月1日の「水の日」から同月7日までは「水の週間」です。これは、福岡都市圏の生活や産業を支える重要な水資源の計画的な開発や合理的な水利用、水がもつ多面的な機能の有効活用を推進することを目的に行われているものです。

この水の週間に伴い、8月1日（水）に、JR須恵中央駅などで街頭キャンペーンを行いました。

朝7時ごろから町職員が駅前通勤・通学者を対象に、また、夕方からはスーパー前で買物客を対象に水の大切さを呼びかけました。



「水を大切に」とPR